

令和6年度前期(春学期・夏学期) 成績評価方法【教育学部】

	科目名	曜日 時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバスを確認すること)
1	教育学・教育心理学概説Ⅰ	金3	杉山・花井	・期末レポート
2	国際教育論Ⅱ	月2	花井 渉	・レポート(50%) ・発表(30%) ・授業への貢献度(20%)
3	社会心理学講義Ⅳ(産業・組織心理学)	月2	池田 浩	・期末試験(50%) ・各授業の振り返りとして「フィードバックシート」への記入(20%) ・課題の内容に応じた「小レポート」(30%)
4	教育実践分析学	月3	鈴木 篤	・最終レポート(20点) ・発表(80点) ・出席回数が3分の2に満たない場合は単位を認めない。 遅刻等は欠席と同様として扱う。
5	教師教育論	月3	清水 良彦	・毎回のワークシート(40%) ・期末レポート(30%) ・発表(15%) ・グループワークへの積極的な参加・成果物(15%)
6	発達臨床学講義Ⅰ(福祉心理学)	月3	小澤 永治	・複数回の授業での小レポート、最終レポートから評価
7	教育史概論演習	月4	江口 潔	・授業の内容に関して必ず小レポートを提出 ・授業時に発表を行う。人数が多い場合には、レポートを課すこともあります。 ・授業時に発言することを求める。
8	心理テスト法演習(心理的アセスメント)	月4,5	佐々木 玲仁	・学期末レポート(学期の途中でレポートを課すことがある。) ・原則として出席を必須とする。公欠等はメールで連絡すること。
9	(春学期) Citizenship education in Contemporary Asia Ⅰ	月4,5	陳 思聡	・course essay(日本語または英語)(50%) ・グループワーク、ディスカッション(50%)
10	(夏学期) Citizenship education in Contemporary Asia Ⅱ	月4,5	陳 思聡	・course essay(日本語または英語)(50%) ・プレゼンテーション(10%) ・グループワーク、ディスカッション(40%)
11	カウンセリング論講義Ⅰ(臨床心理学概論)	火1	金子 周平	・毎回のミニレポート/グループアプローチに関する最終レポート ・4回以上の欠席があると最終レポートの提出ができません。
12	比較教育学概論Ⅱ演習	火2	竹熊 尚夫	・小レポートの課題を授業後に課す ・担当の日程に応じて発表 ・発言及び発表による授業への貢献
13	教育情報処理	火2	中世古 貴彦	・レポート(25%) ・授業への貢献度(25%) ・各回の授業内容を踏まえた提出課題(50%)
14	教育実践分析学演習	火2	鈴木 篤	・授業に関する準備状況や授業内での他者とのやりとりなどについて、授業担当者(教員)と本人、他の受講生からの評価を合算して主たる評価とします(100点)
15	教授心理学講義Ⅱ	火2	伊藤 崇達	・最終試験ないし最終レポート ・毎回の小レポート ・授業の課題への取り組みと参加の度合い
16	教育文化史演習	火3	野々村 淑子	・担当箇所の発表とレジュメを考慮する ・授業への貢献度及び出席を考慮する
17	教育構造論	火3	鈴木 篤	・最終レポートも評価の対象とする。(20点) ・発表原稿の出来具合、発表の準備状況、発表での他者とのやりとりなどについて、授業担当者(教員)と本人、他の受講生からの評価を合算して主たる評価とする(80点)。 ・遅刻・欠席による減点はありませんが、出席回数が全体の3分の1に満たない者には、単位を認めない(出席回数の計算にあたっては、遅刻等を欠席と同様として扱います。)
18	比較発達心理学講義Ⅱ(発達心理学)	火3	橋瀬 和秀	・毎回のコメントシート(Moodle) ・期末レポート(テーマは最終回講義で提示) Moodle ・学期末レポートおよび授業への貢献度から総合的に評価する。

令和6年度前期(春学期・夏学期) 成績評価方法【教育学部】

	科目名	曜日 時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバスを確認すること)
19	環境心理学講義Ⅰ(社会・集団・家族心理学)	火3	杉山 高志	・期末にレポートを課し、その評価を40%の配点とする。 ・各回の授業でコメントシートを課し、その評価を60%の配点とする。
20	運動構造・機能障害学演習(人体の構造と機能及び疾病)	火3	遠矢 浩一	・出席と平常の成績および最終レポート ・出席を最重視。欠席1回につき10点を減点。60点未満は、単位修得不可。
21	国際教育制度論演習	火4	花井 渉	・出席を毎回の小レポート:20% ・各担当章に関する発表:50% ・授業への貢献度:30%
22	社会教育方法論	火4	岡 幸江	・毎回ミニレポートを課す ・最終レポートあり ・後半における発表も評価に加算
23	(春学期) 教育政策学演習	火4,5	元兼 正浩	・発表、授業への貢献度(○)
24	(夏学期) 教育法学	火4,5	元兼 正浩	・発表、授業への貢献度(○)
25	アクセシビリティ心理学講義Ⅱ(福祉心理学)	火5	田中 真理	・最終レポート:最終回の授業でアナウンスする
26	臨床アクション・メソッド論演習(福祉心理学)	木1	古賀 聡	・もくもくグループへの参加態度によって成績評価 ・セラピーセッション、カンファレンスへの理由ない欠席は減点の対象
27	教育学文献講読	木2	木下 寛子	・担当箇所の発表・レジュメでの報告と質疑応答 ・議論への参加について考慮する。 ・出席:考慮する。
28	教育学文献講読	木2	岡 幸江	・最終レポート ・毎回の担当発表(および平常点)から考える。
29	教育学文献講読	木2	鈴木 篤	・最終レポートを課す(20点)。 ・授業に関する準備状況や授業内での他者とのやりとりなどについて、授業担当者(教員)と本人、他の受講生からの評価を合算して主たる評価とする(80点)。
32	外書講読	木2	木下 寛子	・担当箇所の発表・レジュメでの報告と質疑応答、ディスカッション ・議論への参加について考慮する。 ・出席:考慮する。
35	外書講読	木2	ウヰッカーズ	・学期末に、読んだ記事の中から1本の書評を(日本語または英語で)書くこと
36	外書講読	木 2	花井 渉	・毎回の小レポート:(20%) ・発表(50%) ・授業への貢献度(30%)
37	授業研究方法論	木2	田上 哲	・最終試験(教場)(30%) ・ミニレポート(30%) ・分析レポートの発表(40%)
38	学習輔成論	木3	久米 弘	・小テスト(XIOへの回答提出) ・レポート(XIOへの回答提出) ・授業への貢献度(XIOへの回答提出) ・読書演習レポートの提出や授業の参加姿勢を総合的に評価する。
39	発達相談学講義Ⅱ(福祉心理学)	木3	野村 れいか	・毎回講義終了後にその回の感想・質問を提出(60%) ・最終レポート(40%)
40	発達臨床心理学演習(心理学的支援法)	木3	吉村 隆之	・パワーポイントをもちいた担当テーマについてのプレゼンテーション ・プレゼンテーションの内容をもとにした小テスト作成

令和6年度前期(春学期・夏学期) 成績評価方法【教育学部】

	科目名	曜日 時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバスを確認すること)
41	異文化理解の教育	木3,4	陳 思聡	・course essay(日本語または英語)(50%) ・course essayのプレゼンテーション(10%) ・グループワーク、ディスカッション(40%)
42	(春学期) 教育学フィールド研究入門	木3,4	鈴木 篤	・研究倫理、安全教育に関するテストあり ・課題レポート(担当各教員がそれぞれ講義内容に即した教育学におけるフィールド研究に関する1つの課題論文を提示する。受講生は、すべての課題論文をすべて読み、参加観察型演習によって得られた体験を言語化し、「教育学におけるフィールド研究のあり方」について課題レポートを作成する。) ・グループワークへの参加 ・4回(2日)以上欠席は受講資格喪失となる。
43	(夏学期) 教育学フィールド研究演習 I	木3,4	田北 雅裕	・中間発表・最終発表会
44	教育哲学概論 I 演習	木4	藤田 雄飛	・レポート、授業への貢献度、出席により総合的に判断する。
45	発達心理学講義Ⅱ(発達心理学)	木4	實藤 和佳子	・毎回の講義後に小レポートを提出を求める。小レポートのテーマについては各講義内で言及します。 ・最終レポートを課します。 ・オリエンテーションを除く各回の講義では、小レポートを課します。小レポートの提出をもって、その回の出席とみなします。5回以上の小レポート未提出(欠席)、あるいは、最終レポート未提出のいずれか／両方に当てはまる場合には自動的に単位を認定しません。
46	Images of Japan across Contemporary East Asia	木5	ウヰッカーズ	・小論文またはレポートにより評価
47	教育文化史	木5	野々村 淑子	・授業毎回のミニッツペーパー(Google Form)の内容 ・レポートの内容は講義中に指示する ・出席は授業毎回のミニッツペーパー(Google Form)の提出状況 ・到達目標の観点に添った評価。毎回のミニッツ・カード、参加度、レポートによる評価。
48	教育と職業演習	木5	木村・里村	インターンシップの報告レポートの執筆が求められる。
49	生涯発達学講義Ⅲ(心理学的支援法)	木5	古賀 聡	・3回のレポートを実施(第6回、第11回、第15回を予定) ・プレゼンテーションや質疑への積極的参加は評価する
50	Education and Modern State Formation in Asia and Europe (lec	金2	ウヰッカーズ	・最終試験により評価
51	まちづくり基礎論	金2	田北 雅裕	・毎時間課す小テスト(ミニッツペーパー)あるいは小レポート ・中間および最終レポート(2回とも未提出の場合は欠格) ・4回以上欠席した場合は、欠格 ・授業への貢献度(10%)、ミニッツペーパー(20%)、レポート2回(70%)の割合で成績評価します。
52	教育調査法 I 演習	金3	木村・里村	・社会調査に対する貢献度(100%)
53	人間開発論	金4	久米 弘	・小テスト、レポート、発表、(XIOへの回答提出) ・XIOへの出席状況と、ログイン回数、さらに回答提出状況を計算する。3分の2以上の出席と回答提出が認められない場合には、単位を認定しない。
54	学びと育ちの環境学演習	金4	木下 寛子	・平素の議論および第15回の総括を踏まえ、子どもと子どもが生きる環境について文献をもとに論じるレポート(10%) ・担当回の発表・レジュメ・質疑応答(30%) ・指定討論での貢献(30%)議論への参加の程度(20%) ・発表、指定討論回の欠席は(事前の相談、ないし緊急の事情および特別な事由がない限り)原則として失格とする。
55	(春学期) 教育社会学概論Ⅱ	金4,5	木村 拓也	・授業参加(ミニッツレポート)25%、春学期末レポート25%、期末読書レポート50%。
56	(夏学期) 教育調査法 I	金4,5	木村 拓也	・授業参加20%、中間読書レポート40%、期末アンケート調査の設計レポート40%レポートを2つ全て提出していないと単位を認定しない。出席は、Moodleで取ります。開始10分を過ぎると遅刻に認定されるので要注意のこと。なお、出席が、2/3未満(10回以上必要)の者には、不可をつけます。